

●会議事務局 十日町市環境エネルギー部環境衛生課

●会員数 個人(25) 団体(3) 事業所(28)

TEL 025-752-3924 FAX 025-757-1751

(令和7年2月末現在)

再生可能エネルギー視察会(令和6年10月24日) 小千谷市・長岡市・刈羽村・胎内市 5施設を視察

小千谷市	脱炭素設備整備事業 ひと・まち・文化創造拠点 ホントカ。様 錦鯉の里 様
長岡市	最新「ZEB」仕様社屋、構内施設 株式会社興和中越支店 様
刈羽村	地中熱ヒートポンプ整備事業 ピーチビレッジファーム 様 刈羽村産業政策課 様
胎内市	中条共創の森 オープンイノベーションラボ 通称: NOiL ENEOS Xplora 株式会社 様



ホントカ。

小千谷市・ひと・まち・文化創造拠点

視察会の報告

再生可能エネルギー活用部会

会議では定例で年1回、視察会を実施しています。会員の希望をまとめ、今回は県内施設5か所を1日で一気に巡りました。視察先事業者の皆様からは、お忙しいなか事前に調整をいただき、資料と合わせた丁寧なご説明に、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。

初めに小千谷市「ホントカ。」の脱炭素設備を見学。旧病院跡地に新築された図書館等複合施設で、地中熱空調、雪室、太陽光発電を備えつつもユニークな建築意匠であり、施設内外とも大変興味深く見学しました。

次に小千谷市の特産「錦鯉」をテーマとした観光施設に移動。従来ガスボイラ熱源から地中熱ヒートポンプへ転換し、維持費の削減が図られていました。

長岡市では、ZEB施設の(株)興和中越支店を視察しました。地中熱利用施設としては県内初であり、雪国の事業者として環境価値を見定めており、企業努力を感じました。

また、刈羽村では、ブランド苳「越後姫」の高設ベンチ栽培によるハウス農場を視察しました。地中熱ヒートポンプによって温水を株元へ送ることで超促成栽培と収量増加に成功

*Net Zero Energy Building の略称で、「ゼブ」と呼びます。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のことです。

しており、ハウス内は10月下旬でも暖かく、エネルギー構造高度化補助金を活用した好事例でした。

最後に胎内市へ移動し、中条共創の森オープンイノベーションラボを視察しました。松林内に、産学官が連携し、コミュニケーションを通じて新たな環境対応型事業のアイデアを創出するための拠点施設として令和6年6月に竣工。ZEB仕様、地中熱空調、太陽光発電、風力発電を備えた居心地の良い理想的な施設でした。

視察会は、最新の情報収集を目的としており、いずれの視察先もスケールメリットがある施設・設備ばかりでした。それぞれの自由な発想と先見性ある取組みを感じた有意義な1日となりました。



NOiL 様(胎内市)にて

ごみ減量標語 優秀作品2024

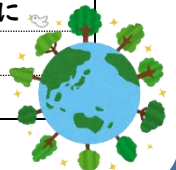
【選定】ごみ減量部会



中学生の部	校名	学年	氏名	応募作品
最優秀賞	中条	1	雲谷 新太	ごみ減量 自分の意識で 世界が変わる
優秀賞	中条	1	富沢 明希	ごみ減量 もったいないが 合言葉
	中条	1	庭野 楓	ごみ減量 身近なことから 少しずつ
	下条	1	田村 優羽	ごみ拾い 地球も心も リフレッシュ
優良賞	下条	1	角山 暖佳	捨てないで 世界を救う リサイクル
	水沢	3	中澤 冬羽	始めよう 未来へ繋がる ごみ分別
	水沢	2	根津 栞那	リサイクル 未来のために ごみ減らす
	水沢	2	瀧澤 康晟	ごみ減量 次の世代へ バトンパス
	松之山	3	南雲 愛友	エコバック 未来を変える 第一歩
	松之山	3	佐藤 秀斗	ポイ捨てを しない未来は ひかっている



小学生の部	校名	学年	氏名	応募作品
最優秀賞	川治	4	渡邊 桜	ポイすては かんきょうはかいの 第一歩
優秀賞	川治	5	古俣 龍空	ちょっとまって ゴミをすてると 未来もすてる
	中条	4	中林 こと	かんがえよう 自然のきもち ぼくらの未来
	東	4	岩田 亮和	大切に 資源は皆の 宝物
優良賞	吉田	3	馬場 雫	子ども服 着れなくなったら リサイクル
	十日町	4	池田 あおば	めんどくさい そう思わずに 分別を
	中条	4	南雲 ひより	ポイ捨てだめ！ あなたのその軽い心で 地球の未来が悪色に
	川治	4	大竹 れい	リサイクル ごみをへらそう ちきゅうのために
	川治	4	徳井 実結	ポイすては 地球の自然を はかいする
	水沢	6	村山 美奈代	いざ減量！ 地球規模の 大作戦！！



受賞者への賞状・賞品（図書カード）は、小・中学校を通じてお届けしています（敬称略）

次回の環境フェアや地区公民館などに掲示させていただきます



食品ロス削減紙しばい 全市立保育園で上演達成！

地球温暖化対策部会



きらきら西保育園・松之山保育園・
鏡島保育園・高山保育園のほか、
情報館でも上演しました。



令和5年度より、市立保育園を中心に「食品ロス削減」をテーマとする紙しばいを上演してきました。紙しばいを通じて、「好き嫌いはもったいない」という気持ちをおはなしし、子どもたちに食品ロス削減の大切さを伝えています。どこの園でも、みんなが静かにしっかりと聞いてくれました。紙しばいの後は、手作りのお面とバイオマス製プラスチックごみ袋をプレゼントし、子どもたちに喜んでもらえました。

プレゼントを持ち帰っておうちの人に話をしてもらうことで、家庭での意識付けとなればと思い活動してきました。今後も様々な手段で啓発活動を進めていきます。